

厚生労働大臣の定める掲示事項

厚生労働大臣の定める掲示事項

当院は、厚生労働大臣の定める基準に基づいて診療を行っている保険医療機関です。

保険医療機関の現況

病院名

新潟県厚生農業協同組合連合会 佐渡総合病院

管理者

病院長 佐藤 賢治

副院長 鈴木 啓介

副院長 三瓶 一弘

事務長 市川 一之

看護部長 川上 善博

診療に従事する医師又は歯科医師の氏名

<内科> 鈴木啓介・和田真一・福武嶺一・鈴木遼・弥久保俊太・高橋祐樹・藤井美里・砂田大介・北條雄暉・池杉駿生・高橋敦宣・前田悠一郎・百都健・岩田文英・藁谷友・谷内田友希・非常勤医師

<精神科> 根井仁平・中流光・非常勤医師

<神経内科> 三瓶一弘・寺本傑・石山彩夏

<小児科> 後藤文洋・田屋光将・岡崎実

<外科> 佐藤賢治・三浦要平・服部修太・親松学・非常勤医師

<小児外科> 非常勤医師

<整形外科> 生沼武男・高橋勇樹・松尾裕次郎・涌井純一・非常勤医師

<脳神経外科> 温城太郎・川崎昭一

<皮膚科> 佐々木嘉広・非常勤医師

<泌尿器科> 黒木大生・非常勤医師

<産婦人科> 戸田紀夫・小池公美・高橋佳奈

<眼科> 芳野高子・非常勤医師

<耳鼻咽喉科> 佐々木崇暢

<歯科> 小松繁樹・櫻井克也

<口腔外科> 大竹一平

<麻酔科> 古俣直樹

<放射線治療科> 非常勤医師

<健診センター> 新井盛夫

<検査科> 藤原恵美子

<研修医> 山根七歩・鈴木詩織・松本章寛・土井脇弘征・芳中亮太・市原佑樹・土田佳史

診療科目

内科、精神科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、放射線治療科、麻酔科、歯科、歯科口腔外科、リハビリテーション科

診療時間

午前 8 時 30 分～午後 5 時

休診日

土曜・日曜・祝祭日・12月31日・1月2日・1月3日・特別休日(病院の定める日)

指定医療機関

保険医療機関、労災指定、生活保護法指定、結核予防法指定、感染症予防法指定、精神保健法指定、指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療)、養育医療指定病院、原爆医療指定病院、優生保護法指定、在宅療養後方支援病院、DPC対象病院、措置入院指定病院、医療観察法指定通院医療機関、認知症疾患医療センター、精神科救急医療施設

付属施設

- ・佐渡看護専門学校 ・さど訪問看護ステーション ・佐渡総合病院健診センター
- ・佐渡総合病院院内託児所【ひまわり保育園】
- ・静山診療所/西三川診療所/川茂診療所さど訪問看護ステーション

関連施設

- ・岩首診療所(開設者:新潟県厚生農業協同組合連合会 管理者:川崎昭一)
出張診療所(場所:岩首多目的研修センター、片野尾ふるさと館)
- ・赤泊診療所 (開設者:佐渡市/管理者:佐々木良文/場所:赤泊行政サービスセンター) ※運営委託
出張診療所:松ヶ崎診療所 (場所:松ヶ崎総合センター)

入院基本料について

○一般病棟は、「急性期一般入院基本料4」を届出しており、1日に入院患者10人に対し1人以上の看護職員を配置しています。(4階東病棟、5階東病棟、5階西病棟、6階西病棟)

○地域包括ケア病棟は、「地域包括ケア病棟入院料2」を届出しており、

①1日に入院患者10人に対し1人以上の看護職員を配置しています。(4階西病棟)

- ②1日に入院患者13人に対し1人以上の看護職員を配置しています。(6階東病棟)
- 精神病棟は、「精神病棟入院基本料 13対1」を届出しており、1日に入院患者13人に対し1人以上の看護職員を配置しています。(7階病棟)
 - 看護職員の7割以上は看護師です。
 - 夜間においては、複数の看護職員が看護を行っております。
 - 患者の負担による付添看護は必要ありません。

4階東病棟

当病棟は、1日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

- ・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は6人以内です。
- ・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は19人以内です。
- ・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は13人以内です。

4階西病棟

当病棟は、1日に15人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

- ・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は6人以内です。
- ・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です。
- ・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です。

5階東病棟

当病棟は、1日に13人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

- ・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は6人以内です。
- ・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。
- ・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。

5階西病棟

当病棟は、1日に13人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

- ・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は6人以内です。
- ・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。

・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は14人以内です。

6階東病棟

当病棟は、1日に11人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は10人以内です。

・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です。

・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は16人以内です。

6階西病棟

当病棟は、1日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は7人以内です。

・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は13人以内です。

・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は13人以内です。

7階病棟

当病棟は、1日に12人以上の看護職員(看護師及び准看護師)が勤務しております。なお、時間帯毎の配置は以下のとおりです。

・朝8時30分～夕方4時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は7人以内です。

・夕方4時30分～深夜0時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は25人以内です。

・深夜0時30分～朝8時30分まで、看護職員1人当たりの受け持ち数は25人以内です。

入院診療計画、院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化について

当院では、入院の際に医師を初めとする関係職員が共同して、患者さんに関する診療計画を策定し、7日以内に文書によりお渡ししています。また、厚生労働大臣が定める院内感染防止対策、医療安全管理体制、褥瘡対策及び栄養管理体制、意思決定支援及び身体的拘束最小化の基準を満たしています。

明細書発行体制について

当院では、医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、平成 22 年 4 月 1 日より、領収証の発行の際に個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行することといたしました。

また、公費負担医療の受給者で医療費の自己負担のない方についても、平成 28 年 4 月 1 日より明細書を無料で発行することといたしました。

なお、明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるものですので、その点御理解いただき、ご家族の方が代理で会計を行う場合のその代理の方へ発行も含めて、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出ください。

当院は関東信越厚生局へ下記の届出を行っております。

基本診療料の施設基準等に係る届出

[医科]

医療情報取得加算

医療 DX 推進体制整備加算

急性期一般入院料 4

精神病棟入院基本料 13 対 1

臨床研修病院入院診療加算(基幹型)

救急医療管理加算

超急性期脳卒中加算

妊産婦緊急搬送入院加算

診療録管理体制加算2

医師事務作業補助体制加算 1 20 対 1

医師事務作業補助体制加算 1 50 対 1

急性期看護補助体制加算(25 対 1 看護補助者 5 割以上)〃

看護補助体制充実加算 1

看護補助加算 2

看護補助体制充実加算1

離島加算

療養環境加算

重症者等療養環境特別加算1(個室)

重症者等療養環境特別加算2(2人部屋)

無菌治療室管理加算1

無菌治療室管理加算2

精神科身体合併症管理加算

がん診療連携拠点病院加算(地域がん診療病院)

栄養サポートチーム加算(特定地域)

医療安全対策加算1

医療安全対策地域連携加算1

感染対策向上加算1

指導強化加算

患者サポート体制充実加算

ハイリスク妊娠管理加算

ハイリスク分娩管理加算

病棟薬剤業務実施加算1

データ提出加算2(許可病床数200床以上)

データ提出加算4(許可病床数200床以上)

入退院支援加算1

入院時支援加算

精神科入退院支援加算

認知症ケア加算1

せん妄ハイリスク患者ケア加算

精神疾患診療体制加算

地域医療体制確保加算

地域包括ケア病棟入院料2

看護職員配置加算

看護補助体制充実加算2

[歯科]

地域歯科診療支援病院歯科初診料

歯科外来診療医療安全対策加算2

歯科外来診療感染対策加算4

医療情報取得加算

医療 DX 推進体制整備加算

特掲診療料の施設基準等に係る届出

[医科]

心臓ペースメーカー指導管理料 遠隔モニタリング加算

高度難聴指導管理料

喘息治療管理料 1

糖尿病合併症管理料

がん性疼痛緩和指導管理料

がん患者指導管理料 ハ

がん患者指導管理料 ニ

糖尿病透析予防指導管理料

婦人科特定疾患治療管理料

一般不妊治療管理料

二次性骨折予防継続管理料1

二次性骨折予防継続管理料2

二次性骨折予防継続管理料3

下肢創傷処置管理料

慢性腎臓病透析予防指導管理料

院内トリアージ実施料

夜間休日救急搬送医学管理料

救急搬送看護体制加算1

外来リハビリテーション診療料

外来腫瘍化学療法診療料1

連携充実加算

がん薬物療法体制充実加算

ニコチン依存症管理料
ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)
がん治療連携指導料
がん治療連携管理料(地域がん診療病院)
外来がん患者在宅連携指導料
こころの連携指導料(Ⅱ)
薬剤管理指導料
検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
医療機器安全管理料1
在宅療養後方支援病院
在宅患者訪問看護・指導料3
造血器腫瘍遺伝子検査
遺伝学的検査の注1に規定する基準
BRCA1/2 遺伝子検査
HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
検体検査管理加算(Ⅳ)
植込型心電図検査
時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト
ヘッドアップティルト試験
神経学的検査
コンタクトレンズ検査料1
小児食物アレルギー負荷検査
CT 撮影 16 列以上 64 列未満 マルチスライス型
大腸 CT 撮影加算
MRI 撮影 1.5 テスラ以上 3 テスラ未満
抗悪性腫瘍剤処方管理加算
外来化学療法加算1
無菌製剤処理料
心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
初期加算

急性期リハビリテーション加算
廃用症候群リハビリテーション料(Ⅰ)
初期加算
急性期リハビリテーション加算
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
初期加算
急性期リハビリテーション加算
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
初期加算
急性期リハビリテーション加算
集団コミュニケーション療法料
療養生活継続支援加算
精神科作業療法
精神科ショート・ケア「小規模なもの」
精神科デイ・ケア「小規模なもの」
抗精神病特定薬剤治療指導管理料 2 [治療抵抗性統合失調症治療指導管理料]
医療保護入院等診療料
硬膜外自家血注入
人工腎臓(場合1)
導入期加算 1
透析液水質確保加算
下肢末梢動脈疾患指導管理加算
慢性維持透析濾過
ストーマ合併症加算
通則の 5 及び 6 に掲げる手術
通則の 16 に掲げる手術 (胃瘻造設術) 100/100 算定
緊急整復固定加算及び緊急挿入加算
椎間板内酵素注入療法
脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術
緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)

経皮的冠動脈形成術

経皮的冠動脈ステント留置術

ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術

植込型心電図記録計移植術及び植込型心電図記録計摘出術

大動脈バルーンポンピング法(IABP 法)

早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術

輸血管理料 I

輸血適正使用加算

人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算

胃瘻造設時嚥下機能評価加算

麻酔管理料(I)

高エネルギー放射線治療 [100/100]

看護職員処遇改善評価料 39

外来・在宅ベースアップ評価料(I)

入院ベースアップ評価料 44

[歯科]

歯科治療時医療管理料

在宅患者歯科治療時医療管理料

口腔細菌定量検査

歯科口腔リハビリテーション料 2

歯周組織再生誘導手術

クラウン・ブリッジ維持管理料

歯科技工士連携加算 1

光学印象歯科技工士連携加算

CAD/CAM冠

歯科技工加算 1 及び 2

歯科外来・在宅ベースアップ評価料(I)

入院ベースアップ評価料 44

当院は、患者様の医療情報につきまして下記のとおり取得・活用を行っています。

○オンライン資格確認を行う体制を有しています。

○受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を適宜取得し、診療に活用しています。

医療 DX 推進体制整備加算

当院は、オンライン資格確認等システムを通じて取得された診療情報等について、電子カルテシステムにより医師等が診察室等において閲覧又は活用できる体制を有しています。

入退院支援について(入退院支援加算)

当院では、患者さんが安心して住み慣れた地域へ早期に退院できるよう「入退院支援」を行っています。

入退院支援とは、入院早期から患者さんの退院困難な要因を見つけ、患者さんに見合った退院の計画を立てて実施していくことです。

退院後、安心した生活を送れるように入院早期から担当部署、介護施設や担当ケアマネジャーなどとカンファレンスを行います。

詳細につきましては、患者さんやご家族に説明させていただきますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

外来腫瘍化学療法診療料 1 について

当院では、外来腫瘍化学療法を実施している患者さんが緊急時に受診・入院できる体制を確保しています。

また、専任の医師、看護師又は薬剤師が院内に常時 1 人以上配置され、外来腫瘍化学療法を実施している患者さんから電話等による緊急の相談等に 24 時間対応できる体制を確保しています。

化学療法のレジメン(治療内容)の妥当性を評価し、承認する委員会を開催しています。

夜間・休日など緊急時のお問合せ: Tel 0259-63-3121(代)

患者相談窓口について(患者サポート体制充実加算)

当院では、患者さん及びご家族の皆さまからの疾病に関する医学的な質問、生活上・入院上の不安、医療安全、苦情等、様々な相談に対応する患者サポート窓口を

設置しています。ご相談等をご希望の方は2階総合サポートセンターまでお申し出ください。

●相談内容については、秘密を厳守いたします。

●相談により不利益を受けないよう、適切に配慮いたします。

対応時間：月～金 8:30～17:00(祝、年末年始等の休診日を除く)

相談窓口：2階 総合サポートセンター

対応場所：同上(個室の面談室もご用意しています)

歯地域歯科診療支援病院歯科初診料について

○当院では、口腔中で使用する歯科医療機器等について、患者様ごとの交換や専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理を徹底する等、十分な院内感染防止対策を講じています。

○感染症患者に対する歯科診療に対応する体制を確保しています。

○歯科外来診療の院内感染防止対策に係る標準予防策及び新興感染症に対する対策の研修を定期的に受講しています。

○職員を対象とした院内感染防止対策にかかる標準予防策及び新興感染症に対する対策等の院内研修等を実施しています。

歯科外来診療医療安全対策加算2について

◇ 緊急時連携保険医療機関名:佐渡総合病院 医科診療科

◇ 連携が必要な緊急時の連絡方法:電話連絡

◇ 緊急搬送が必要な場合の搬送方法:病院内で対応

◇ 歯科診療に係る医療安全管理対策を実施しています。

歯科技工加算1及び2について

当院では、患者さんの求めに応じて迅速に有床義歯の修理及び床裏装を行う体制を整備しています。

入院時食事療養費(I)を算定すべき食事療養の基準に係る届出を行っています。

当院は、入院時食事療養(I)に関する特別管理の届出を行っており、管理栄養士によって管理された食事を適時(夕方は6時以降)適温で提供しています。なお、入院時食事療養費の標準負担額(患者負担額)については、以下のとおりです。

○標準負担額(1食につき)

一般(70歳未満)	70歳以上の方	標準負担額(1食につき)	
一般(下記以外)	一般(下記以外)	490円	
例所得者(住民税非課税)	低所得者II	過去1年間の入院期間が90日以内	230円
		過去1年間の入院期間が90日超 (保険者への申請が必要です)	180円
該当なし	低所得者I	110円	

DPC 対象病院について

当院は、入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する「DPC 対象病院」となっています。

DPC 係数は下記のとおりです。

医療機関係数 1.4031

<内訳>

基礎係数 1.0809

機能評価係数 I 0.1258

機能評価係数 II 0.1964

保険外負担に関する事項について

保険外負担について(保険外併用療養費)

当院は、保険外併用療養費の基準に基づき、患者さまへの十分な情報提供を行い、患者さまの自由な選択と同意を受けることによって、以下に掲げるサービスを提供し、特別の料金を徴収しています。

○特別の療養環境の提供

当院は、患者様への情報提供と、患者様の自由な選択と同意がなされることにより、特別の療養環境を提供し、料金を徴収しております。料金は、1日ごとの料金となります。

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
4東	406	個室	3,850円
	407	個室	3,850円
	408	個室	3,850円
	410	個室	3,850円
	411	個室	3,850円
	417	個室	4,950円
	418	個室	4,950円
	7,150円	0室	
	4,950円	2室	
	3,850円	5室	
	計	7室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
5東	511	特別室	7,150円
	506	個室	3,850円
	507	個室	3,850円
	508	個室	3,850円
	510	個室	3,850円
	517	個室	3,850円
	521	個室	4,950円
	522	個室	4,950円
		7,150円	1室
	4,950円	2室	
	3,850円	5室	
	計	8室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
6東	611	特別室	7,150円
	606	個室	3,850円
	607	個室	3,850円
	608	個室	3,850円
	610	個室	3,850円
	617	個室	4,950円
	621	個室	4,950円
	622	個室	4,950円
	7,150円	1室	
	4,950円	3室	
	3,850円	4室	
	計	8室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
7病棟	707	個室	0円
	708	個室	0円
	721	隔離室	0円
	722	隔離室	0円
	723	隔離室	0円
	724	隔離室	0円
	725	隔離室	0円
	726	隔離室	0円
	7,150円	0室	
	4,950円	0室	
	3,850円	0室	
	計	0室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
4西	461	特別室	7,150円
	456	個室	3,850円
	457	個室	3,850円
	458	個室	3,850円
	460	個室	3,850円
	467	個室	4,950円
	471	個室	4,950円
	472	個室	4,950円
		7,150円	1室
	4,950円	3室	
	3,850円	4室	
	計	8室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
5西	561	特別室	7,150円
	556	個室	3,850円
	557	個室	3,850円
	558	個室	3,850円
	560	個室	3,850円
	567	個室	4,950円
	570	個室	4,950円
	571	個室	4,950円
		7,150円	1室
	4,950円	3室	
	3,850円	4室	
	計	8室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
6西	656	個室	3,850円
	657	個室	3,850円
	658	個室	3,850円
	670	個室	4,950円
	671	個室	4,950円
		7,150円	0室
	4,950円	2室	
	3,850円	3室	
	計	5室	

病棟	病室番号	病室	料金 (税込)
全病棟計	7,150円	特別室	4室
	4,950円	個室	15室
	3,850円	個室	25室
	計	44室	

○180日を超える入院に関する事項

入院料の区分	1日あたり料金
一般病棟入院基本料(急性期一般入院料4)	2,409円

○交通費(保険診療上、実費徴収が認められるもの)

病院からの距離(往復)
44円/km

保険外負担について(その他)

当院は、以下の項目についてその使用量及び利用回数に応じた実費の負担をお願いしています。なお、「介護料」「衛生材料費」などの治療(看護)行為及びそれに密接に関連した「サービス」や「物」についての費用や、「施設管理費」等の曖昧な名目の費用の負担をお願いすることは一切ありません。

○新生児紙オムツ代および産着洗濯代金(生後28日まで) 500円(非課税)

○新生児紙オムツ代および産着洗濯代金(生後29日以降) 550円(税込)

○透析時食事代 1食につき 660円(税込)

○病衣代 1日につき 66円(税込)

○付添寝具代(一式) 1日につき 440円(税込)

(簡易ベッドのみ)1日につき 220円(税込)

○文書料・その他

保 険 外 負 担

令和6年8月1日現在

内 容	料 金(消費税込)
<産婦人科関係他>	
1. 産婦人科診察料	初診 保険点数に準ずる 再診 //
2. 妊産婦検診料	初診・再診 (非課税) 5,000円
3. 乳児検診料	初診・再診 3,300円
4. 文 書 料	診断書・証明書・妊娠証明書 1,100円 出生・死亡・死産証明書 3,300円
5. 経口避妊薬	1カ月分 マーベロン 3,091円 1カ月分 アンジュ21 2,750円 1回分 ノルレボ 16,500円
6. 尿による妊娠診断	1回 2,750円
7. 避妊リング	挿入及び交換(麻酔料別) 38,500円 抜去(同上) 6,600円 麻酔料 11,000円
8. 人工妊娠中絶術	妊娠3カ月まで 93,500円 妊娠4カ月まで 126,500円 妊娠6カ月まで 148,500円 中期中絶 220,000円
9. 婦人避妊手術料	132,000円
10. 人工授精	11,000円
11. 分娩取扱料	単胎分娩 (非課税) 180,000円 単胎分娩 時間外 (非課税) 190,000円 単胎分娩 深夜・休日 (非課税) 200,000円 双胎分娩 (非課税) 285,000円 双胎分娩(時間外) (非課税) 300,000円 双胎分娩(深夜・休日) (非課税) 315,000円 帝王切開 (非課税) 120,000円 帝王切開(双胎) (非課税) 195,000円 妊娠5・6カ月流産の介助料 (非課税) 50,000円 プロウペス臈用剤10mg 22,700円 ラミナリヤ使用加算 1,100円
12. 新生児介補料	1日分 (非課税) 10,000円 新生児雑費(新生児単独入院時 1日分) (非課税) 500円 K2シロップ 保険点数に準ずる
13. 褥婦処置料	(悪露・乳房マッサージ等) 1日分 (非課税) 3,000円
14. 妊婦検査料	先天性代謝異常 (非課税) 3,500円 超音波検査 (非課税) 1,500円
15. 出産セット一式	5,500円
16. 母乳外来	初診 (非課税) 5,000円 再診 (非課税) 3,500円
17. 新生児聴覚検査	(非課税) 5,000円
18. 新生児保健指導料	1回につき (非課税) 1,000円
19. 希少疾患に対する付加新生児スクリーニング検査	9,900円
20. ED治療薬	バイアグラ錠25mg 1錠 1,210円 バイアグラ錠50mg 1錠 1,430円 シアリス錠10mg 1錠 1,408円
21. オンコタイプDX検査	(診察料等は保険点数に準ずる) 1回 440,000円 (診察料等は保険点数に準ずる)

内 容	料 金(消費税込)
<予防接種・その他>	
二種混合	5,291円
四種混合	10,538円
MRワクチン	8,910円
麻疹ワクチン	6,182円
風疹ワクチン	6,479円
日本脳炎	6,963円
ムンプス(おたふく)ワクチン	6,182円
水痘ワクチン	8,338円
A型肝炎ワクチン	7,733円
B型肝炎ワクチン(1~3回目)	5,555円
破傷風	4,004円
BCG	6,468円
子宮頸がん予防ワクチン(シルガード 9価)(1回目)	27,445円
子宮頸がん予防ワクチン(シルガード 9価)(2回目以降)	25,553円
子宮頸がん予防ワクチン(ガーダシル 4価)(1回目)	16,610円
子宮頸がん予防ワクチン(ガーダシル 4価)(2回目以降)	14,817円
肺炎球菌(大人用・ニューモバックス)	7,788円
肺炎球菌(小児用・バクニューバンス)	11,330円
アクトヒブ(インフルエンザ菌b型ワクチン)	7,942円
インフルエンザ(一般)	4,400円
インフルエンザ(12歳以下)(1回目)	4,400円
インフルエンザ(12歳以下)(2回目)	3,300円
ロタウイルス予防ワクチン(1回目)	14,388円
ロタウイルス予防ワクチン(2回目)	14,388円
狂犬病ワクチン	14,738円
帯状疱疹ワクチン(シングリックス)	20,000円
AGE男性型脱毛症用薬	プロペシア錠 1錠 275円 ザガーロカプセル 1CP 408円
	<small>(診療料等は保険点数に準ずる)</small>
<人間ドック関係>	
人間ドック(外 来)	39,600円
<死後の処置(外来・入院)>	
死後の処置料(処置セット含)	5,500円
寝巻き代	1,980円
死体検案料(死体検案書は別途)	1体につき 11,000円
死亡時画像診断(Ai)	16,170円
<交通費>	
訪問等に係る交通費	44円/km
公害健康被害者にかかる診療報酬、労災に係る診療報酬、 予防接種による健康被害者に係る診療報酬。	・法令等の規定に基づいて 算出される額。
自動車事故被害者に係る診療報酬	・診療報酬算定方法(点数表)に より算出される額。点数単価20円。

内 容	料 金(消費税込)
<文 書 料>	
診断書料	1,100円
就職進学の診断書料	1,100円
証明書料	1,100円
生命保険診断書	(外来) 1,100円
生命保険診断書	(入院) 3,300円
死亡診断書料	3,300円
死産証明書料	3,300円
死体検案書(死体検案料は別途)	3,300円
生命保険の死亡診断書料	5,500円
簡易生命保険死亡診断書料	5,500円
簡易生命保険被保険者症状調査表	5,500円
生命・損害保険被保険者症状調査表	5,500円
自動車賠償保険診断書料	5,500円
自損保医療費明細書	2,200円
交通災害共済診断書料	1,100円
肢体不自由者、国民厚生年金用診断書	5,500円
恩給診断書料	5,500円
地方公務員公務災害診断書料	(非課税) 1,000円
猟銃免許診断書料	1,100円
医療費証明書料	1,100円
出産証明書料	1,100円
福祉関係診断書証明書	1,100円
生命共済有診査診断書	1,100円
老人ホーム入所診断書	1,100円
裁判書用診断書	5,500円
特定疾患診断書	3,300円
<その他>	
人工中絶にかかる預かり金	(非課税) 180,000円
松葉杖保証料	(非課税) 4,500円
概算金徴収について (健康保険証等が確認がされない場合等)	(非課税) 5,000円～10,000円 <small>(または診療報酬算定方法(点数表)により算出される額。点数単価10円。)</small>
セカンドオピニオン相談料(30分)	11,000円
セカンドオピニオン相談時間(30分)以降30分を超えるごと	5,500円
面談料	3,300円
情報開示等に伴うDVD提供料	1枚 1,100円
情報開示等に伴う複写料	1枚 44円
診察券再発行料	1枚 110円

＜歯科＞ 矯正歯科治療費用		金額(税込)	
	矯正相談料	2,200円	
検査診断料	形態的検査診断料(G03・G04・G05)	36,300円	
装置料	頤帽装置(チンキャップ)	52,800円	
	上顎顎外固定装置(ヘッドギア)	48,400円	
	上顎前方牽引装置	49,500円	
	機能的矯正装置	バイオネーター	48,400円
		アクチバートル	48,400円
		ムーシールド	48,400円
		ビムラー装置	48,400円
		フレンケル装置	70,400円
		咬合斜面板	30,800円
		咬合挙上板	30,800円
		切歯斜面板	13,200円
		リップバンパー	30,800円
	拡大装置	クアードヘリックス	30,800円
		バイヘリックス	30,800円
		コフィン拡大装置	30,800円
		急速拡大装置	39,600円
	舌側弧線装置(G07)	26,400円	
	トランスパラタルアーチ	26,400円	
	ペンデュラム装置	70,400円	
	スライディングプレート	17,600円	
	床矯正装置	26,400円	
	スペースリゲーター	48,400円	
	口腔習癖防止装置	22,000円	
	セクショナルブラケット装置 A	66,000円	
	セクショナルブラケット装置 B(補綴前処置)	52,800円	
	マルチブラケット装置	金属ブラケット	290,400円
		審美ブラケット	369,600円
	可撤式樹脂矯正装置	264,000円	
	矯正治療用インプラント(1本につき)	17,600円	
	保定装置(G08)	片顎	39,600円
両顎		79,200円	
保隙装置	クラウン(バンド)ループ	9,240円	
	ディスタルシュー	14,080円	
	乳歯義歯	片顎	14,960円
		両顎	29,920円
処置料(G10・G11・G12)	5,500円		
経過観察料(含 筋機能療法)(G01・G02・G09・G13・G14)	3,300円		
転医資料作成料(G18・G19)	16,500円		
緊急処置料(含 初診料)(G17)	1,100円		
必要抜歯(G20・G21・G22・G23)	埋伏歯抜歯(1歯につき)	10,560円	
	難抜歯(1歯につき)	5,280円	
	上記以外の抜歯(1歯につき)	2,640円	
萌出困難歯の開窓術	骨削を要する場合	17,600円	
	骨削を要しない場合	2,640円	

＜歯科＞ 修復治療費用		金額(消費税込)	
相談料(セカンドオピニオン・1回につき)		11,000円	
初診料(R-01)		保険点数表準用1点単価10円	
再診料(R-02)		保険点数表準用1点単価10円	
		保険点数表準用1点単価10円	
診査・診断料	放射線検査・診断料	歯科用デンタル	660円
		歯科用パノラマ	4,950円
		特殊CT検査(両顎一連:CD含む)	22,000円
処置料	投薬・注射	保険点数表準用1点単価10円	
	フッ化物歯面塗布	1,650円	
装置料	マウスピース	5,500円	
	根面キャップ(金バラ:1歯につき)	16,500円	
	金パラクラウン	22,000円	
	ハイブリッド・セラミックスクラウンおよび人工歯	66,000円	
	オール・セラミックスクラウンおよび人工歯(ジルコニア)	66,000円	
	テレスコープ(コーヌスクローネ内冠1歯)	22,000円	
	金属床義歯(1床)	Co-Cr床義歯	275,000円
		チタン床義歯	275,000円
	治療義歯・暫間義歯・即時義歯(印象採得時から算定)(R-07)	保険点数表準用1点単価10円	
手術料	粘膜移植術(採取・移植を含む)	55,000円	
	顎堤形成術(1歯相当)(R-15・R-17)	22,000円	
	上顎洞底挙上術(片側)(R-17)	110,000円	
	骨採取(口腔内:1ヶ所)(R-17)	55,000円	
	人工粘膜材料費(GBR含む)(R-17)	診療材料の購入価格に相当する金額	
	人工骨材料費(R-18)	診療材料の購入価格に相当する金額	
入院麻酔一式 (処置料別)(I-13・I-15)	入院一式(処置料別)・静脈麻酔下(1泊2日)	33,000円	
	入院一式(処置料別)・局所麻酔下(1泊2日)	24,200円	
	上記を超えて1日につき	13,200円	
メンテナンス・修理	メンテナンス料(1回につき)(R-08・R-09・R-18)	1,100円	
	緊急処置料(材料使用時は別途材料費を算定)(R-20)	6,600円	
	義歯修理・リベース・リライニング(印象採得時より算定)(R-07)	保険点数表準用1点単価10円	

＜歯科＞ インプラント治療費用		金額(消費税込)	
相談料(セカンドオピニオン・1回につき)		11,000円	
初診料(I-01)		保険点数表準用1点単価10円	
再診料(I-02)		保険点数表準用1点単価10円	
診査・診断料	総合診断料(I-03)		11,000円
	放射線検査・診断料	歯科用デンタル	660円
		歯科用パノラマ	4,950円
		特殊CT検査:片顎一連につき	16,500円
		特殊CT検査:両顎一連につき	33,000円
手術料	埋入手術料(1次手術:1本につき)(I-04・I-05・I-06・I-14)	110,000円	
	インプラント周囲炎に対する消炎	1,650円	
修復料	ハイブリッドセラミック製上部構造体(I-07・I-10)	110,000円	
	ジルコニアクラウン製上部構造体(I-07・I-10)	110,000円	
	レジン床型可撤式床義歯(I-07・I-10)	209,000円	
	チタン床型可撤式床義歯(I-07・I-10)	275,000円	
	Co-Cr床型可撤式床義歯(I-07・I-10)	275,000円	
	アタッチメント装着費(1装置につき)	33,000円	
	中間構造物(スクリューアタッチメント固定:1ヶ所)(I-07・I-10)	33,000円	
	テレスコープ(コーヌスクローネ内冠)(I-07・I-10)	22,000円	
	治療義歯・暫間義歯・即時義歯(印象採得時から算定)(I-07)	保険点数表準用1点単価10円	
	義歯修理・リベース・リライニング(印象採得時より算定)(I-07)	保険点数表準用1点単価10円	

厚生労働省が定める手術の施設基準に係る実績について

施設基準により院内掲示する手術の件数

(医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術)

＜症例数は令和5年1月1日～12月31日の1年間に当院で実施した当該手術の実績数値＞

区分	手術グループ名	手術の件数
1	ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	0件
	イ 黄斑下手術等	32件
	ウ 鼓室形成手術等	0件
	エ 肺悪性腫瘍手術等	0件
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術	0件
区	ア 靱帯断裂形成手術等	8件
	イ 水頭症手術等	3件
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	1件
分	エ 尿道形成手術等	22件
	オ 角膜移植術	0件
	カ 肝切除術等	0件
	キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	0件

年間分娩件数（令和5年）及び配置医師・助産師数

年間分娩件数	206件
配置医師数	3人
配置助産師数	13人

大腿骨近位部骨折後48時間以内に手術をした年間の実績

(令和5年)

122件

区分	手術グループ名	手術の件数
区	ア 上顎骨形成術等	0件
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	3件
	ウ パセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
	エ 母指化手術等	0件
	オ 内反足手術等	0件
分	カ 食道切除再建術等	0件
	キ 同種死体腎移植術等	0件
区分4	胸腔鏡下手術・腹腔鏡下手術等	68件
その他区分	ア 人工関節置換術	63件
	イ 乳児外科施設基準対象手術	0件
	ウ ベースメーカー移植術及びベースメーカー交換術	39件
	エ 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心臓を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0件
	オ 経皮的冠動脈形成術	14件
	急性心筋梗塞に対するもの	0件
	不安定狭心症に対するもの	3件
	その他のもの	11件
	オ 経皮的冠動脈粥腫切除術	0件
	経皮的冠動脈ステント留置術	50件
急性心筋梗塞に対するもの	8件	
不安定狭心症に対するもの	19件	
その他のもの	23件	

病院職員等の負担の軽減及び処遇の改善に関する事項

当院では、医療従事者の負担軽減及び処遇の改善に関して下記のとおり取り組んでいます。

[病院勤務医]

- 医師以外の医療職への業務移管
- 連続当直勤務を行わない勤務体制の実施
- 前日の終業時刻を考慮した翌日勤務
- 予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮
- 当直翌日の業務内容に対する配慮
- 複数主治医制の導入
- その他負担軽減及び処遇の改善に関すること

[看護職員]

- 業務量の調整
- 看護職員と他職種との業務分担
- 看護補助者の配置
- 多様な勤務形態の導入
- 妊娠・子育て中、介護中の看護職員に対する配慮
- 夜勤負担の軽減

○その他負担軽減及び処遇の改善に関すること

医療安全管理体制について

当院では、医療安全管理者を配置して医療安全に関する企画立案及び評価を行い、定期的に院内を巡回し各部門における医療安全対策の実施状況を把握・分析し、医療安全確保のために必要な改善を行っています。また医療安全管理対策委員会を設置し、定期的に委員会・研修会を実施しています。医療安全管理者による医療相談および支援を承っておりますので、3階医療安全管理室へお申し出ください。

院内感染対策について

当院では、院内感染防止に関して下記の対策を実施しています。

- 院内感染対策マニュアルの整備
- 院内感染防止対策に関する職員教育と研修
- 定期的な院内巡回の実施による感染対策状況の確認
- 抗菌薬の適正使用に関する監視および指導
- 院内感染事例の把握と対策
- 感染症流行期における入院患者への面会制限
- その他院内感染に関すること